



英語を交えながら楽しく交流する生徒と留学生

大分市の通信制サポート校マイン高等学院(赤嶺昭学長)の生徒と、別府市の立命館アジア太平洋大学(APU)の留学生が大分市野津原の竹矢の田んぼで一緒に田植えをした。

留学生と田植えに挑戦

大分市のマイン高等学院



農作業の大変さも学べた。

APU国



右は「田植えをととも楽しみにしていた。

国際関係社会学部3年のジェネビー・クックさん(21)＝米国出身・同左＝は「日本文化を体験できたことはとても貴重。高校生と交流できて楽しかった」と話した。同学院は秋に留学生と一緒に収穫する。

田んぼの持ち主の立川寿さん(62)に苗の植え方を教わった後、全員で田植えに挑戦。泥まみれになりながら丁寧な苗を植えた。また、お互いに英語を交えながら交流を深めた。同学院2年の関屋いづみさん(17)＝豊後大野市三重町・顔写真